

川崎正論の会

第12回講演会

演題：「ウクライナに学び、台湾・日本有事に備える」
—国際環境の変化と我が国の防衛—

講師：岩田清文氏(元陸将・陸上幕僚長)

日時：令和5年4月1日(土)午後2時～4時
(受付開始午後1時40分から・先着順)

場所：ミューザ川崎研修室3(定員90)

会費：1000円(但し資料代として任意・学生無料)

中台紛争が生起するとすれば、いつ頃、どのような様相で日本有事となるのかを解説する。そのうえで、ウクライナ戦争の教訓にも学びながら、我が国防衛のため、どのような準備をすべきなのか、あるべき対応を提示する

講師略歴



昭和32生まれ、徳島県出身
防衛大学校を卒業後、陸上自衛隊に入隊。
戦車部隊勤務などを経て、米陸軍指揮幕僚大学にて学ぶ。
第4戦車大隊長(大分県)、第71戦車連隊長(北海道)、
陸上幕僚監部人事部長、
第7師団長(北海道)、統合幕僚副長、
北部方面総監(北海道)などを経て
2013年第34代陸上幕僚長就任。
2016年退官。

著書

「中国、日本侵攻のリアル」(飛鳥新社)、
「自衛隊最高幹部が語る台湾有事」(新潮新書 共著)など。
近著として「君たち中国に勝てるのか」(産経新聞出版共著)
が1月12日に発売された。



主催：川崎正論の会 後援：日本世論の会神奈川県支部・教育を良くする神奈川県民の会
各自感染症対策を講じてご来場ください。問合せ先：080-9287-2828 亀澤

